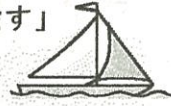


「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒を目指す」

第14話



小値賀物語



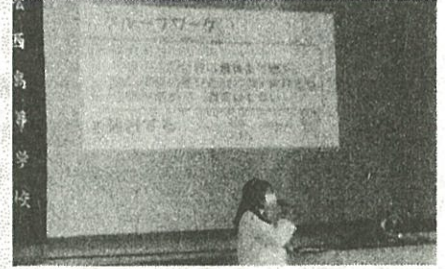
令和2年12月22日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒

今回の小値賀物語第14話では、先日実施した中高の人権学習会、生徒会役員改選、2年生の生き方講演会の模様と校長の終業式の話の概要を紹介いたします。

人権学習（12月1日）



小中高一貫教育後期（中学2年生～高校3年生）の生徒を対象に、北松西高校の友永沙希先生のご指導のもと、人権学習を北松西高校の体育館で行いました。

この人権学習の目的は、「自己肯定感を高めるとともに、互いの良さを認め合うことで、他者理解を促進し、人間関係を深める態度を育てる。偏見や差別につながる考え方や行動に気づき、差別をうまない社会づくりに必要なことは何かを考えさせる。」ことです。4～5名ずつの班を全部で21班づくり活動しました。そこで新型コロナウイルスがもつ3つの顔の紹介がありました。それは、第1の感染症「病気そのもの」、第2の感染症「不安と恐れ」、第3の感染症「嫌悪・偏見・差別」です。これらの3つの感染症について、班で考え発表して考えを深めました。中学生は、高校生の意見を聴いて、とてもいい刺激を受けることができ、人権について考えを深めたいへん良い機会になりました。

生徒会役員改選（12月3日）

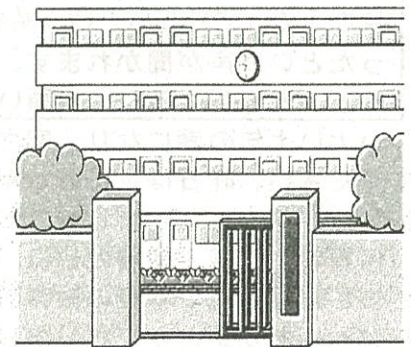
12月3日は、生徒会役員改選の立会演説（討論）会・投票日でした。校長あいさつの中で、本年度の生徒会役員の頑張りを称え全員で拍手を送りました。川村聖斗会長を中心に、令和2年度のスローガン「輝け～それぞれの個性を生かして～」のもと、毎月の生徒集会・専門委員会や中高合同体育祭、学習発表会などの大きな行事の時もよく全校生徒をまとめました。また生徒会企画にもよく工夫をこらした素晴らしい取組が見られました。1年間本当にありがとうございました。

さて、今回の生徒会役員改選では、6名の立候補者が選挙に臨みました。本年度からは、立会演説会を行うのではなく、現生徒会役員の質問に立候補者が答える形に変わりました。それぞれの候補者が一つ一つの質問に、真剣に熱意をもって答えていて素晴らしいかったです。厳正な生徒会役員選挙の投票の結果、新しい生徒会三役が誕生いたしました。

また、新しい専門委員長も選出されましたので合わせてご紹介いたします。

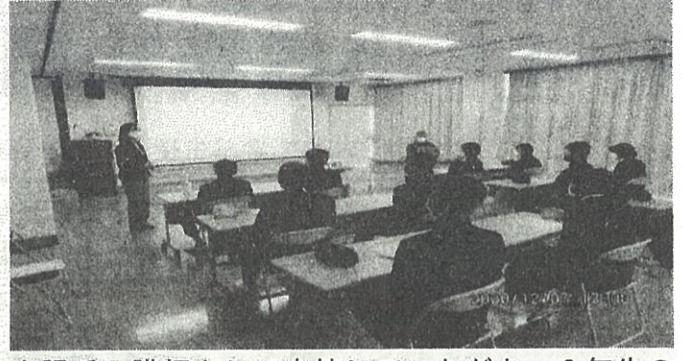
【生徒会三役 専門委員長】

- 生徒会長 : 2年生 門田 竜空君
- 生徒会副会長 : 2年生 遠山 琉伊君
- 生徒会庶務 : 1年生 内野 七海さん
- 学芸委員長 : 2年生 森 幸奈さん
- 厚生委員長 : 2年生 松原 和紀君



これから1年間、この歴史と伝統ある小値賀中学校の生徒代表としての活躍を期待しています。私は、学校生活の充実、生徒会活動がカギを握っていると思っています。期待しながら支援していきたいと考えています。小値賀中学校は間もなく新体制で動き始めます！！

2年生生き方講演会（12月7日）講師：岩永太陽氏



小値賀町で、島宿「御縁」を経営されている岩永太陽氏に講師として来校していただき、2年生の生徒を対象に生き方講演会を実施しました。今とは違って小さかった頃は郷土小値賀があまり好きではなかったそうです。北松西高を卒業して、野球留学で単身アメリカへ。大学卒業後に関西で働き、大阪で自分のお店をオープン。そして28歳でワーキングホリデーで海外へ。その後ツアーガイドの仕事で小値賀にお客さんを案内したときに小値賀の魅力を見つけて、7年前の6月に小値賀にUターン。そして5年前に島宿「御縁」をオープン。今までの人生を振り返りながら実体験をもとに魅力的な生き方について熱く語っていただきました。これからの社会では英語が必要なことやピンチをチャンスととらえること、チャンスをつかむためにはチャレンジすることが必要、チャレンジするためには準備すること、努力すること、継続することが大切であることを教えていただきました。小値賀中の先輩の素晴らしい生き方について話を聴くことができ、子どもたちはもちろん私達教職員にとっても、非常に勉強になりました。ありがとうございました。

終業式での校長の話：概要（12月22日）

本日で2学期が終わります。令和2年度2学期の終業式を皆さんとともに、無事迎えられることを嬉しく思います。（略）1年生の皆さんは、小値賀史学の小値賀探検で学んだ事をもとに、学習発表会で「唐見崎空襲と戦争」について、素晴らしい劇を披露しました。4月に入学してきた時とくらべると見違えるように成長しました。2年生の皆さんは、合同体育祭、野外宿泊学習、学習発表会、生徒会役員選挙などの行事をクラス全員で協力してよく取り組み、大きく成長した学期になりました。来年度は、最上級生になり、さらなる学校のリーダーとしての成長を期待しています。（略）3年生の皆さんは、1・2年生の良きお手本になる素晴らしい頑張りが見られました。特に、学習発表会の合唱の美しさにとっても感動しました。また、劇も、いたるところに工夫が見られ、たいへん面白かったです。模擬議会においても、厳粛な雰囲気の中、一般質問や再質問を行う態度は、緊張感の中にも堂々としていて大変すばらしかったです。（略）最後に全校生徒に、あいさつの大切さについて話しました。あいさつが大切だと思う3つの理由について説明して、より良いあいさつの方法についても伝えました。あいさつはやろうと思えば必ずできることなので学校だけでなく地域の中でも「笑顔で、相手の目を見ながら、自分からあいさつする」を徹底して、日本一あいさつの素晴らしい小値賀中学校をつくってほしいという話をしました。：最近地域の中で、中学生があまりあいさつをしなくなったという声が聞かれます。学校でも指導していきますので、ご家庭や地域の中でも、ご指導のほど、どうぞよろしく願いいたします。ご協力をお願いいたします。

いよいよ年の瀬になり、寒さも厳しくなってきました。皆様方、どうぞお身体を大切になさってください。昨日は、母ちゃんの会の皆様から小中学校の全校児童・生徒に素晴らしいクリスマスプレゼントをいただきましたのでご紹介いたします。たいへんありがとうございました。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も大変お世話になりました。さまざまな場面で本校の教育活動にご協力、ご支援をいただき、たいへんありがとうございました。

おかげさまで2学期も無事に終わることができました。来年もどうぞよろしく願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。

